



(釜川沿いの桜)

みんなの力で魅力ある自治会づくり

平成25年3月

自治連だより

第45号

発行：宇都宮市自治会連合会

〒320-8540 宇都宮市旭1丁目1番5号
宇都宮市役所 みんなでまちづくり課内
TEL・FAX(兼用) (028)632-2289

自治会
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

自治会長大会を開催



平成24年度自治会長大会を昨年12月15日、市役所において、佐藤宇都宮市長，市民まちづくり部福田部長を来賓に迎え、開催いたしました。

佐藤市長から地域自治振興功労者表彰の63名と自治会活動表彰の16自治会に表彰状が授与されました。(2頁に受賞された方々のお名前を掲載しましたのでご覧ください。)

その後、東京都立川市大山自治会の佐藤良子自治会長をお招きし、『住民に必要とされる自治会づくり』～人を助け、人に助けられる自治会でありたい～と題したお話をお聞きました。

佐藤氏は自治会長として有名な方で数多くの誌面に取り上げられ、本を出版するなど、ご存じの方もいらっしゃると思います。自治会加入率100% (1,600世帯)、「両隣り見守りネットワーク」で孤独死ゼロ，コミュニティビジネスとして商いもしてしまう，アイデアとパワーたっぷりの女性会長です。



会計の不正を発見し、このままではいけないと自治会再生に乗り出したこと、女性会長ということでの嫌がらせがありながらも貫き通した信念について、包み隠さず語っていただきました。

資料にその思いが綴られていますので、抜粋してご紹介します。

自治会は何故必要なのでしょう 一人一人が思うこと、考えること

人間みんな、得とか損ということで物事を考えると、一理あるけれど、ボランティア（正に自治会活動は無償）社会には、沢山の救いがあります。思いやり、助け合いの社会です。人間一人では生きてはいけません。特に災害や非常時のことは常に考えておかなければなりません。

とにかく、自分はここに生まれ、ここの地に縁あって居を構えたのです。ここに住んで良かった、ここに生まれて良かった、ここで恋をし、ここで子どもを育て、ここで死ぬことができて幸せだった、そう思えるようなまちを一人ひとり心をひとつにし、仲間みんなで作ることが、自治なのではないかと思います。

私たち役員は「身のまわりを良くみて、人助けが出来ないかを考える。」そして人助けの出来る社会、行政に頼らない自治組織を私は社会的発明と呼んでいます。

人を助け、人に助けられる自治会でありたいです。



佐藤良子氏

受賞、おめでとうございます。

『自治会等地縁による団体功労者総務大臣表彰』を春日町自治会長の篠崎實さん（陽南地区連合自治会会長及び宇都宮市自治会連合会副会長）が受賞されました。

この表彰は自治会・町内会等の代表者として永年在職し、良好な地域社会の維持形成に貢献されたことが認められ、表彰されたものです。

篠崎会長は、「この度の受賞は、地域住民の自治会に対する考え方が多様化し、隣近所同士の付き合いが薄くなる中、その絆を強くするため、自治会が地域活動の中心的役割を果たしていることが認められたものであり、自治会連合会活動を推進する皆様のご支援の賜物です。」と仰っていました。今後のますますのご活躍をご期待申し上げます。



❁地域自治振興功労者表彰

この制度は、宇都宮市が永年、地域の活動促進に貢献した自治会長を表彰するもので、地区連合会長を2年以上在任し退任された連合会長及び自治会長を5年以上在任と11年以上在任した会長に贈られます。



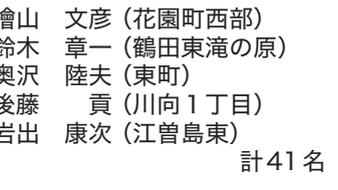
前地区連合会長表彰を代表で受賞された池田氏



11年表彰を代表で受賞された十河会長



5年表彰を代表で受賞された安生会長



5年表彰を代表で受賞された大工町自治会 野澤会長

【2年以上在任し、退任した地区連合自治会長】

横山 和夫 (桜)	池田 正之 (城山)	敬称略	小林 久夫 (西原)
佐々木英明 (陽東)			計4名

【11年以上在任した自治会長】

笠原 政雄 (朝日ヶ丘)	十河 敏之 (西川田町東武下原)	敬称略	小林 忠司 (元石町)
本多 敏男 (和尚塚二丁目)	金田 亨 (長岡町緑ヶ丘)		鹿山 光夫 (小幡東部)
平田 利夫 (小幡西部)	橋詰 登 (今泉2丁目)		佐々木三郎 (戸祭第3グリーンヒル)
加藤 進 (瑞穂2丁目)	山本 正人 (東浦町)		河内 洪 (双葉2丁目)
稲場 努 (江曾島1丁目)	坂本 節子 (不動前住宅)		富澤 勝 (御幸町南)
手塚 栄作 (御幸ヶ原町北)	中川 雅雄 (大和2丁目)		森山 和則 (横田新町)
			計18名

【5年以上在任した自治会長】

熊倉 茂 (泉が丘東3)	仲山 武 (台岡本三区)	敬称略	妹尾 真之 (奈坪ニュータウン)
川上 幸子 (岡本台ハイツ)	若林 知 (釜井台一区)		大類 又雄 (立伏)
若目善三郎 (鑑山町)	宇坪 孝行 (清原台2丁目)		中村 明 (清原台6丁目)
安生 文雄 (北若松原)	五月女 哲朗 (大寛3丁目)		齋藤 二郎 (平松宇大西)
植木 隆 (下戸祭2丁目)	大垣 隆一 (雀の宮下町)		小島 英男 (さつき)
矢田部 順 (針ヶ谷中)	船見 征勝 (桜通り)		鈴木 信男 (岩曾町東3区)
佐々木文夫 (富士見が丘)	杉山 昌三 (小幡町北部)		黒須 紀元 (本郷陸会)
斉藤 豊 (宮園町)	増淵 景一 (今泉町3丁目)		山形 栄作 (熱木親交会)
赤羽根 肇 (小田町)	北村 正 (東埴田六区)		菊地 昭三 (東組)
後藤 隆 (上戸祭町)	飯沼 直 (江曾島二丁目)		吉田 宏 (峰第一)
南木 弘美 (上野東)	島田 弘二 (三の沢西)		石塚 茂雄 (宿郷3丁目)
中村 恵一 (川向3丁目)	安野 功一 (江曾島4丁目)		荻谷 三郎 (大和3丁目球西)
			計41名

❁自治会活動表彰 敬称略

この制度は、他の模範となり日頃から地道な活動を継続的に実施している自治会に対し、宇都宮市が表彰するものです。

泉が丘西	東下ヶ橋	逆面	ニュー宝木
下戸祭2丁目	西川田南部一区	雀の宮下町	元石町
海道町	青葉台	富士見が丘	大工町
中埴田	江曾島二丁目	三の沢西	大和一丁目
			計16自治会



自治会活動表彰を代表で受賞された大工町自治会 野澤会長

栃木県自治会連合会 会長研修大会に参加しました。



2月1日、県自連加盟20市町の自治会長が集う、平成24年度会長研修大会が日光市今市文化会館にて開催されました。

永年地域活動に功労された自治会長に県知事・県自連会長から表彰状が贈られ、その後、H.C栃木日光アイスバックス シニアディレクター セルジオ越後氏の講演会(演題:『スポーツによる地域コミュニティの活性化』)が行われました。

宇都宮市関係では、31名の会長が表彰されましたのでご紹介します。

今後も更なるご活躍とご健闘をご期待申し上げます。

【県知事表彰】(自治会長在任18年以上)

三富 秀恒 (鶴田宇高前)	今井 昭男 (桜が丘)	敬称略	笹野 歳雄 (瑞穂野工業団地)	中村 次郎 (旭栄)
渡邊 洋介 (泉が丘東2)	宇賀神源泉 (天狗町)		荒井 清 (東峰)	戸崎 康彦 (大塚町)
永山 和男 (瑞穂野団地)	安藤 實 (宿郷五丁目西)			計10名

【県自連会長表彰】(自治会長在任10年以上)

今福 透 (桜西)	平野 勝 (下小池第四)	敬称略	大淵 佐門 (下戸祭1丁目)	木村 昇二 (砥上北原)
岩上 光宏 (宝木1の1)	大河原照夫 (御蔵町)		千葉 秀雄 (上川俣)	津川 辰雄 (二条町南部)
琴寄真之助 (二条町北部)	上野 菊雄 (伝馬町)		菊地 敏秀 (今泉1丁目)	戸村 兼男 (今泉町5丁目)
藤牧 宗徳 (花房一丁目)	岡田 家禎 (南伊賀町)		吉村 量寿 (陽南北部)	森島 邦昭 (富士見南部)
益子 則行 (御幸本町中央)	手塚 毅 (御幸ヶ原町中央)		小谷野儀一 (押切町)	小川 進 (八千代2丁目)
谷田貝賢司 (大塚町松鶴)				計21名

頑張っています!

自治会活動

— 見え^{たすき}ない襷を肩に — ニュー宝木自治会 会長 高野 雅之

平成元年、発足間もないニュー宝木自治会内に居を構え、早25年（一人娘も一人前の社会人となり、同級生の中には、子供のいる人もいと聞きます。）の月日が流れました。

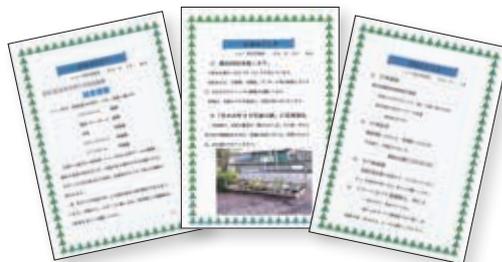
昨年、私が自治会長を任され、一年足らずで自治会活動で市長表彰受賞の栄に浴し、当会も新たな時期を迎えた感じがします。当自治会の状況は、世間の例にもれず少子高齢化で、活動が低調化していました。

私が力を入れたことは、
情報発信の強化 ～自治会だよりの発刊と定期発行
スポーツ大会等への積極的参加
子供会活動の活性化
見守り活動の強化
1ブロック10世帯の新規入居者対策
等で、それぞれ一定の効果がみられました。

自治会単一の力は限られています。当然、行政・警察の力を頼みますが、「地域でなすべきことは、即、やる！ できる人が、できることをやる！」の諸先輩の思いを引き継ぎ、ニュー宝木自治会長として頑張っています。



高野会長



— 防犯 + 防災 = 安心・安全なまちづくり — 下戸祭2丁目自治会 会長 植木 隆

私たちの自治会では、安心・安全なまちづくりを目指して防犯パトロールや防災訓練を自治会独自で行っています。

平成20年から毎月第3日曜日の夜に行っている防犯パトロールは当初、役員のみで始まりましたが、民生委員や福祉協力員、ボランティアの方々へと協力の輪が広がり、昨年には事業所からの参加も得て、今では地域一体で行うパトロールになりました。危険な箇所はないか、ごみステーションは正しく使われているかなどチェックをしていますが、警察からの情報では犯罪や事件が減少しているようで効果を実感しています。

住民の防災意識の高揚にと平成22年に行った避難訓練、翌年の防災訓練の実施にはそれぞれ100名以上の参加がありましたので、今後は1年おきの実施としました。また、この訓練は下戸祭2丁目の住民を対象としていますので、未加入世帯にも参加を呼び掛けて自治会加入促進の手立てにもしています。

万が一の災害や犯罪などから住民の安全を守るために自治会が出来ることは、啓発や訓練などです。大変な準備にも協力を惜しまない役員・住民と力を合わせ、自分たちで出来ることを今後も続けていく所存です。



植木会長



— 公園を活用した地域づくり — 泉が丘西自治会 会長 薄久保 昭

少子高齢化で自治会活動停滞の声が聞こえますが、駅東土地区画整理事業が行われた地域にある私たちの自治会では新住民が増え、さらに外に出ていた2世の方々が増えて2世帯家族となるなど、子どもがいる若い世代が多くなり、自治会活動が活発になりました。

以前は、自治会員が交流する機会がありませんでしたので、自治会内の公園を利用して「竹の子公園ふれあい祭り」を実施しています。名前のとおり、年齢を問わずにふれあうことが目的で、ゲームをしたり、手作り料理を食べて一日を楽しく過ごします。

この公園で子どもたちが安心して遊べ、お年寄りがゆったりと時を過ごせる場所になればと公園愛護会を作り清掃や植栽の管理をしています。目指すは宇都宮で一番きれいで、安全で安心して子どもたちが遊べる公園です。

住民同士が知り合うことは、お互いの存在を確認し、まちに愛着を持つことに通じ、絆が強くなると思っています。そのような結果として、嬉しいことに平成23年度の地区体育祭では37年ぶりに優勝しました。

さらに団結と融和が実るよう、今後も活動していきたいと思ひます。



薄久保会長



仲間を増やそう!

昭和56年には92%の自治会加入率も現在では70%を下回る状況になっています。

このまま加入世帯が減っていくと、「私たちの地域は私たちが守る」という住民自治に大きな影響を与えることとなります。

また、未加入世帯の方からは「自治会の活動がよくわからない」、「引越をしてきたが加入の誘いがなかった」などという意見を聞きます。

そこで加入案内チラシを一新し、広報用ポスターとのぼり旗を掲示して自治会をピーアールすることになりました。さらに多くの人が集まる地域イベントでの加入案内に力を入れていただきたいと思います。

皆さまのお近くで未加入の方がいましたら、是非加入のお誘いをしてください。



のぼり旗



ポスター



加入案内チラシ

お知らせ

平成25年度、一斉清掃の日程が決まりました。

- 第1回 5月26日
- 第2回 10月20日
- 第3回 12月8日

一斉清掃は宇都宮市民憲章推進協議会が提唱する「明るく、楽しく、美しいまちづくり」に協力するものです。

清掃日が都合悪いなどがあるかと思いますが、各自治会や班により日程を変更していただくなど柔軟に対応していただければと思います。



編集後記

1頁の立川市大山自治会では「人材バンク」という仕組みがあり、大工や着付け、踊りなど得意分野を持つ人を登録し、ボランティア(基本的に無償で材料費のみ支払)で作業をしてもらうそうです。

地域には有能な方々がたくさんいます。困ったときはお互い様で助け合うことができたら嬉しいですよ。

地域に眠っているスペシャリストを発掘してみましょう。

